

見通しをたてる	<p>④</p> <p>個 3. カバーの使用目的を考える。</p> <p>全 4. 確認</p> <p>補説</p>	<p>「カバーの使用目的を考えて製作計画をたてよう」</p> <p>○カバーは、こんなにたくさん使われていますが、どんな目的で使われているか考えましょう。(板書)使用目的</p>	<p>○使用目的として、自分の考えをノートに書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> • よごれを妨ぐ。 • 美しく見せる。 • 物を痛めない。 <p>汚れたら洗たくできる。</p> <p>○確認と修正をする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • カバーの種類と用途がわかったか。 ○児童の生活経験から具体的に考えさせる。 ○使用目的をまとめさせ、自分たちの生活にカバーが非常に便利なものであることを理解させる。 • カバーの使用目的がわかったか。
課題を解決する	<p>個 5. 自分が作るカバーの選定</p> <p>個 6. どのように作ればよいか考える。</p> <p>個 7. ノートに考えをかく。</p> <p>全 8. 発表</p> <p>補説</p>	<p>○これらのカバーの中から一つ選んで作ります。自分の力でできるもので、役立つものを選びましょう。(標本提示)</p> <p>○カバーの使用目的から考えて、どのように作ったらよいか考えましょう。製作計画の中で、何を決めておいたらよいでしょうか。</p>	<p>○自分の必要に応じて決定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> • まくらカバー (だれのもの) • 洋服カバー (だれのもの) <p>○製作計画に必要な事項を考えてノートに書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 材料 • 形 • 大きさ(寸法) • 作り方 • 必要な用具 • その他 	<p>○今までの被服製作の経験や製作時間なども考え合わせて、自分の力でできるものを選ぶように助言する。</p> <p>◎実物標本</p> <p>○まくらカバーを中心にしてお考えさせる。</p> <p>○よいカバーを作るために、使用目的と関係づけて考えさせる。</p>
課題を解決する	<p>個 9. どんな布地がよいか考える。</p> <p>全 10. 発表</p>	<p>○布地について、まくらカバーに合うものを選んでみましょう。(資料提示)</p>	<p>○発表によって、全体でまとめる。</p> <p>○布地標本を観察し、どの布がよいか考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> • もめん 洗たくに強い 汗をすいとる • うすい色 よごれがめだつ。 <p>○まくらカバーの使用目的と比べてまとめる。</p>	<p>○布地・形・大きさに着目できたか。</p> <p>◎布地標本</p> <p>○じょうぶさ・吸水性・洗たくに対する強さなどに視点を置いて考えさせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 使用目的に合う布地を選べたか。
課題を解決する	<p>個 11. どんな形を選ぶか考える。</p> <p>全 12. 発表</p>	<p>○使いやすくて、まくらの大きさに合わせて作れる形を考えてみましょう。(標本提示)</p>	<p>○カバーの形を選定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> • つつ型 • ふくろ型 • ひもつき平型 <p>○かんたんにでき上がり図をかく。</p>	<p>◎実物標本3種</p> <p>○まくらの大きさに合わせるといふ点から、つつ型について共同思考させ、ほかの形は応用で考えるようにする。</p>
課題を解決する	<p>個 13. 布はどのくらい必要か考える。</p> <p>個 14. 図にかく</p> <p>全 15. 発表</p> <p>補説</p>	<p>○布の大きさは、どのくらい必要でしょうか。はかった寸法をもとに考えてみましょう。(標本提示)(資料提示)</p>	<p>○必要な布の大きさを考え、図にかきあらわす。</p> <p>○もとになる寸法に、何を加えればよいか発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> • ぬいしろ • ゆるみ • ぬいしろとゆるみ 	<p>○ゆるみやぬいしろの大きさについては、まくらやカバーの実物標本でたしかめをする。</p> <p>◎まくら実物</p> <p>◎まくらカバーの実物標本</p> <p>◎ぬい方説明図(TP)</p> <p>◎TP2,かたがみのとり方図</p> <ul style="list-style-type: none"> • ゆるみとぬいしろを適切に考えることができたか。
課題を解決する	<p>全 16. 学習のまとめをする。</p> <p>おわり</p>	<p>○作るものの形・布地・大きさについて、このように考えられましたね。次の時間には作り方順序を考えましょう。</p>	<p>○次時の学習内容を確認する。</p>	